

平成21年12月 15日

23R 保護者の皆様

島根県立松江南高等学校長 松本善美

新型インフルエンザの発生に伴う学級閉鎖について

本日、23Rでは、インフルエンザの診断を受けた生徒と感染が疑われる生徒をあわせて、7名が欠席及び早退しました。このため、学校医と相談の上で、感染拡大を防ぐために 23Rを下記の期間学級閉鎖することに決定いたしました。つきましては、この期間は緊急時を除き外出を控えて、ご家庭で過ごしていただきますようお願いいたします。いろいろな面でご心配とご負担をおかけしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。また、ご家庭におかれましても感染予防に努めていただきますよう重ねてお願いします。

記

1 期間 平成21年12月15日(火)放課後～平成21年12月19日(土)

2 注意事項

(1) 現時点で発症していない場合の留意点

学級閉鎖の間に、発熱、咳、鼻水・鼻汁、喉の痛みなどの症状が見られた場合は、事前に医療機関に電話をしてから受診し、必ず診断結果を学校まで連絡してください。ただし、休日の場合は担任・副担任に直接連絡してください。

(2) 健康観察のお願い

閉鎖の解除を判断するために、12月19日(土)に23Rの生徒の皆さんの健康状況を把握する必要があります。12月19日(土)に、担任または副担が電話をかけます。それまでのところでインフルエンザの診断を受けた人は学校に連絡をください。

(3) 学級閉鎖を延長する場合も解除する場合も、12月19日 夕方6時までにHPにてお知らせします。

(4) 登校再開時の留意点

- ・ 再登校開始時の朝、必ず検温をして、発熱、咳、鼻水、咽頭痛など症状の有無を確認してください。その際、少しでも症状があれば、引き続き自宅療養をして、無理をして登校することのないようお願いいたします。
- ・ インフルエンザにかかった場合は 熱が下がって2日経ないと登校できません。

松江南高等学校 電話 21-6329